

議員提出議案

(○:賛成 ×:反対)

議案番号	議 案 名 () は付託委員会名	審議結果	新政の会	次世代 かすかべ!	公明党	日本共産党	立憲民主党	日本維新の会	無所属
議第 19 号議案	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 20 号議案	重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 21 号議案	危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 22 号議案	地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
議第 23 号議案	衆議院議員定数を削減しないことを求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○ ² × ²
議第 24 号議案	防衛費の GDP 2%達成前倒しを中止し、防衛費削減を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	○	○	×	×	○ ² × ²
議第 25 号議案	非核三原則堅持を求める意見書 (付託省略)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○ ³ × ¹
議第 26 号議案	OTC 類似薬の保険適用継続を求める意見書 (付託省略)	否 決	×	×	×	○	○	×	○ ² × ²

傍聴して一言

資料枚数の簡素化、発言通告一覧表の裏に座席表を印刷するなどして経費節減できな

いだろうか。

春日部が持つ特性を生かして、さらに推進していくこと

が楽しみ。身体の不自由な地元の方も参加しやすい移動方法も確保してほしい。

議場、議会を見学してみたかったので満足しています。

シェアサイクルを実施していることなど知らなかつたので参考になりました。

女性・68歳

男性・74歳

女性・68歳

男性・74歳

月日

11/26

傍聴者数

2

主な日程

上程・説明

委員会

質疑

ぜひ、傍聴にお越しください。

本会議の傍聴を希望される方は、市役所本庁舎5階の傍聴者受付で、住所および氏名をご記入の上、傍聴券を受け取り、傍聴席に入場してください。

傍聴席は60席（うち車椅子席4席）で車椅子のままで傍聴できます。

また、小さなお子様連れの方でも気兼ねなく傍聴していただくために、ガラスの壁で囲われた親子傍聴席も設置しています。

合計	18	16	15	11	9	8	4	12/2	11/26	月日	傍聴者数
133	3	41	18	21	28	15	3	2	2	上程・説明	
	討論・採決	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	委員会	質	上程・説明	主な日程	

「春日部市議会ハラスメント防止宣言」を公表しました

春日部市議会 ハラスメント防止宣言

1 春日部市議会は、ハラスメント行為を許しません。

2 春日部市議会は、

ハラスメント問題の予防やその対策のため、定期的な研修等を行い、知識や適正な対応方法の向上に努めています。

ハラスメントは、関わる人々の人権や尊厳を傷つけ、個人の能力の發揮を妨げ、組織の秩序や業務遂行を害し、社会的な信頼性にも重大な影響を与える行為です。

春日部市議会は、ハラスメントの行為をしない、重大な影響を与える行為で許さない環境づくりに取り組んでまいります。

令和7年12月1日
春日部市議会



(文責は、各質問者)

一般質問に26人が登壇

成年後見制度について



鈴木 一利
議員



を行い、事業の内容を確認するなど、成年後見センターおよび中核機関の設置に向けて準備をしています。

○市長

制度の相談窓口である成年後見センターおよび中核機関の設置については、喫緊の課題だと認識しています。そのため、成年後見センターは、令和8年度中に設置をしていきたいと考えています。

○市長公室長

国、県、他市町村、民間企業などと、物資に関する協定、役務に関する協定、物資と役務の両方を提供することに関する協定を締結しています。

本市における高齢化率は埼玉県平均よりも高くなっています。その事実と比例するかのように、認知症で悩まれている市民も多いのではないかでしょうか。そんな皆さまの手助けのひとつが成年後見制度です。

そこで、成年後見制度の受け皿ともいえる成年後見センターおよび中核機関の設置に向けた現在の状況について伺います。

また、本市での成年後見センターおよび中核機関を早急に設置するべきだと考えますが、市長の見解を伺います。

○福祉部長

現状としては、今年度の6月から福祉総務課の職員1名の勤務場所を社会福祉協議会に移し、社会福祉協議会の事業である福祉サービス利用援助事業の把握に努めています。また、成年後見センター事業を行っている他自治体の視察

災害対策について



山崎 進
議員



地震や台風、大雨など、いつ発生するか分からない災害が相次いでいます。本市では大規模災害に備え、災害時応援協定を締結していますが、具体的にどのような団体と、どのような内容の協定を結んでいるのか伺います。

また、持病のある方などに

配慮した医薬品に関する協定の現状について、その概要とあわせて、災害時における医薬品の供給体制について伺います。

後見センターおよび中核機関の設置については、喫緊の課題だと認識しています。そのため、成年後見センターは、令和8年度中に設置をしていきたいと考えています。

○健康保険部長

薬剤師会とは、傷病者等に対する調剤及び服薬指導等の医療救護活動を行うための薬剤師の派遣等に関する協定、医薬品卸業者は災害時に必要な医薬品等の調達に関する協定を締結しています。

○市政について

災害時の医薬品は、持病のある方については、ご自身が処方された薬を持参してもらうことなどが最も安全であると考えていましたが、本市でも医師会および薬剤師会の助言の下、種類や量を決定し、備蓄管理を行っています。なお、市の備蓄医薬品を活用しても不足が生じた場合は卸業者へ調達を要請し、それでも不足が生じる場合には県に対しても要請する体制を整備しています。

○市政について

このほか

このほか

学校プールについて



奥沢 裕介
議員



なお、竣工時期は、令和9年度の秋ごろを予定しています。

施設の概要は、施設内部は、プール槽は25メートルの6レーンとし、1レーン当たりの幅は1・8メートルとなる予定です。

複数の学校の水泳授業で運用していく、八木崎小学校に建設を予定している学校温水プール整備の現在の進捗状況、整備事業費、財源、および竣工時期について伺います。

また、施設の概要について伺います。

○学校教育部長

学校温水プール整備の進捗は、建設予定地である八木崎小学校の既存プールの解体工事がすでに完了しています。

現在は、整備に向けた発注準備を進めており、本市議会定例会で、整備工事関係の費用を、3か年の継続費として、事業費を約18億円計上したところです。

また、財源は、市の財政負担を可能な限り軽減するため、現段階では公共施設の集約化を行う際に活用できる公共施設等適正管理推進事業債など、財政面に有利な起債を活用したいと考えています。

※画像はイメージです。実際の建物とはデザイン・仕様が一部異なる場合がございます。



春日部市学校温水プール整備イメージ図（南東側より）

東埼玉消防の 広域連携・協力について



水沼日出夫
議員



極的に推進しています。

また、県は、埼玉県消防広

域化推進計画の改定作業を進めましたが、本年1月に発生した八潮市の道路陥没事故を踏まえて、改めて検討を行った上で、新たな計画を策定する方針を示しています。

近年の激甚化、大規模化する災害に対応するために取り組んできた応援体制強化策と広域連携・協力について、以下2点お伺いします。

①東埼玉消防指令センターの目的や内容について。

②消防体制の広域化についての本市の考え方。

水深は、0・9メートルから一番深いところで1・1メートルとし、プールの大きさや水深は児童用のプールとして、現行の屋外用プールと同規模となっています。

このほか

○幸松地区の排水施設の課題と対策について

これらを踏まえ、本市消防本部としては、地域住民の安心安全の確保を最優先に、広域化・連携の利点と課題を総合的に勘案しつつ、最適な体制の構築に向け、国および県の動向ならびに近隣消防本部の取り組み状況を引き続き注視していきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

この広い意味でのPCCの理解を市民にどう浸透させるかが、今後の大きな課題であると認識しています。

この課題に対し、積極的な周知と普及啓発にどのように取り組んでいくのか、具体的な方針を伺います。

これらの取り組み状況を引き続き注視していきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○消防長

①令和8年度から運用が始まる東埼玉消防指令センターの消防指令業務共同運用について

では、119番通報の受付と同時に災害発生時の情報の一元化による応援出動が可能となり、相互応援体制の迅速化が図れ、より効果的な出動指

令などが確立できるものと捉えています。引き続き、将来を見据えた持続可能な消防体制を構築し、住民の安心安全の向上に努めています。

○若者と女性の健康支援について

○藤原智子 (Aoza Yuki)

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。

○こども未来部長

まずはプレコンセプションケアへの理解が図られるよう市公式ホームページの作成をしていきます。</

生徒を信頼し、
自主性を育む教育を。
校則の在り方を見直そう



古沢 耕作
議員



昨今、不登校やいじめなど
の問題が深刻化する中で、学
校という場所が多感な年ごろ
の中学生たちにとって、少し
でも居心地のいい「居場所」
であつてほしい、という思い
から「校則」を取り上げて、
以下伺います。

①義務教育学校を含む市内12
校の中学校の校則を見ると「整
髪料は使用しない」、「マフ
ラーは長過ぎないものを」な
ど、少し細かく、今の時代に
合っていないと感じる決まり
が多々あります。文科省のガ
イドラインにも、その時代や
環境に合わせて校則は変えて
いくべきとありますが、教育
委員会の認識を伺います。

②戸田市の戸田中学校では、
「校則検討委員会」をつくり、
生徒と先生が一緒になつて校
則の見直しを行うことを始め
ています。生徒が信頼されて
いると感じ、自主性を育てる
という点で、意義ある取り組



荒木 洋美
議員



介護分野における
有償ボランティアの
活用について

○2期目に臨む市長に問う
このほか

①義務教育学校を含む市内12
校の中学校の校則を見ると「整
髪料は使用しない」、「マフ
ラーは長過ぎないものを」な
ど、少し細かく、今の時代に
合っていないと感じる決まり
が多々あります。文科省のガ
イドラインにも、その時代や
環境に合わせて校則は変えて
いくべきとありますが、教育
委員会の認識を伺います。

②戸田市の戸田中学校では、
「校則検討委員会」をつくり、
生徒と先生が一緒になつて校
則の見直しを行うことを始め
ています。生徒が信頼されて
いると感じ、自主性を育てる
という点で、意義ある取り組

の問題が深刻化する中で、学
校という場所が多感な年ごろ
の中学生たちにとって、少し
でも居心地のいい「居場所」
であつてほしい、という思い
から「校則」を取り上げて、
以下伺います。

①社会の変化などを踏まえた
校則の見直しは必要であると
考えています。制服の変更や
校則の見直しなどについては、
校長研究協議会などで学校へ
指示しているところです。

②校則の見直しに取り組んで
きた学校では、生徒から意見
募集を行い、生徒総会で話し
合うなど、生徒が参画して校
則を見直す取り組みを進めて
いるところです。

○健康保険部長

介護現場の人手不足の解消
のため、いわゆるスポットワ
ークを活用することは本市と
しても注目しており、市内事
業所を対象にセミナーも開催
したところです。しかしながら
、スポットワークは、常勤
スタッフの負担が増える恐れ
があることなど、さまざま
な理由から、事業所から前向き
な反応が得られていないとこ
ろです。

スケッター制度も介護現場
の人手不足を補う有効な取り
組みの一つとなり得る一方で、
スポットワークと同様の課題
が予想されます。従つて、ま
ずは事業所の意見を丁寧に伺
いながら、課題などを整理し、
理解を広げていくことが大切
であると考えています。

○このほか

なぐ「スケッター」という有
償ボランティア制度がありま
す。この制度は、「ちょっと
だけお手伝いをしてほしい」
介護事業所と「空き時間に誰
かの役に立ちたい」地域住民を
つなぐサービスです。スケッターによ
り業務負担が軽減し、利用者
の介助やケアに一層集中でき
るようになつた、という声を
聞いています。

地域住民の力を借りて、介
護事業所の業務負担を軽減す
るスケッターという制度の導
入についてお伺いします。



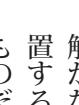
永田 飛鳳
議員



いまだに実現できない
ドッグランの設置について

深められる環境が整つている
ということは望ましいことだ
と考えています。

その一方、ドッグランの設
置には、近隣住民の方のご理
解がなければ、市としては設
置することがなかなか難しい
ものだと認識しているところ
です。



今後につきましても、ドッ
グランに対するニーズ、用地
の確保などについて精査を行
い、検討を継続していきたい
と考えています。

○ペット同行避難について

結局、指定管理者次第で、
市長は、本気で取り組むつも
りはない、というのが感想で
す。

○このほか

そこで市長に伺います。
市長はドッグランの設置に
ついて、本気で検討し、実現
させるつもりはあるのか伺い
ます。



中型・大型犬も利用できるドッグランを

○児童虐待防止対策について
このほか

○医療的ケア児の教育現場で
の対策について

○市長

飼い主の方が愛犬と触れ合
い、飼い主の方同士が親交を